

【一】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

読書を必要ないとする意見の¹こんきよとして、読書をするよりも体験することが大事だという論がある。これは、こんきよのない論だ。体験することは、読書することと全く^A矛盾しない。本を読む習慣をもっている人間が多くの体験をすることは、全く難しくはない。むしろいろいろな体験をする動機付けを読書から得ることがある。【B】、藤原新也のアジア放浪の本を読んで、アジアを旅したくなる若者がいる。本に誘われて旅をするというのはよくあることだ。あるいは考古学の本を読み、実際に²いせき掘りの手伝いに行く者もある。読書がきっかけとなって体験する世界は広がってくる。

それ以上に重要なことは、読書を通じて、自分の体験の意味が確認されるということだ。本を読んでいて^①「自分と同じ考えの人がここにいた」という気持ちを味わうことは多い。まったく生まれも育ちも違うのに、同じ考えをもっている人に出会うと、自分の考えが肯定される気がする。自分ではぼんやりとしかわからなかった自分の体験の意味が、読書によってはつきりとすることがある。「あれはこういう意味だったのか」と腑^ふに落ちることが、私は読書を通じてたくさんあった。

暗黙知という言葉がある。自分ではなかなか意識化できないが、意識下や身体ではわかっているという³しゅるいの知だ。言語化しにくいけれども何となくからだでわかっているような事柄は、私たちの生活には数多い。むしろそうした暗黙知や身体知が、⁴氷山でいうと水面の下に巨大にあり、その氷山の一角が明確に言語化されて表面に出ている、というほうがリァリティーに即しているだろう。本を読むことで、この暗黙知や身体知の世界が、はつきりと浮かび上がってくる。自分では言葉にして表現しにくかった事柄が、すぐれた⁵著者の言葉によつてはつきりと言語化される。こうした文章を読むと共感をおぼえ、線を引きたくなる。

「自分ひとりの経験ではなかったのだ」という思いが、自分の生を勇気づける。自分をつくっていくためには、現在の自己を否定して、より高次の自分へと進んでいくことももちろん必要だが、私の実感では自分を^C肯定してくれる者に出会うことによって、すっきりと次に進むことができるように思う。体験すること自体が重要なのではなく、その体験の意味を深め、経験としていく。その積み重ねに、本は役立つ。すぐれた著者が自分と同じ経験や意見を述べてくれていると、安心して自分を肯定できる。自分に都合のいい著者ばかりを選んで読むというのは、狭い読書のしかたのように思われるかもしれないが、読書を始めたころは特に、共感をもって読める本のほうが加速する。

齋藤 孝『読書力』／岩波新書 より

（注） 1 藤原新也：写真家・小説家。長年アジア各地を旅した。一九四四～

2 腑に落ちる：通常は、「腑に落ちない」という言い方で「納得できない」という意味を表す。ここでは「腑に落ちる」で「納得する」の意。

問1 傍線部1～5のひらがなは漢字に、漢字はひらがなにしなさい。

問2 二重線部Aの言葉の意味として、最も適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

ア 二つの事柄の内容が同じであること

イ 二つの事柄のつじつまが合わないこと

ウ 二つの事柄が互いに補いあっていること

エ 二つの事柄の関係が密接であること

オ 二つの事柄が無関係であること

問3 【B】の空欄に当てはまる接続詞を、一つ選び記号で答えなさい。

ア しかし イ なぜなら ウ また エ 例えば

問4 二重線部C「肯定」の対義語を本文中から抜き出し、漢字二字で答えなさい。

問5 波線部①の、こうした「気持ち」は、読み手にどのような感覚をもたらすと言えるか。適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

ア 自分には独自性がないのではないかという感覚。

イ 自分が思っていたことは間違いではないという感覚。

ウ 自分の経験が足りていないという感覚。

エ 自分の読書の量が十分足りているという感覚。

問6 作者が本文の中で主張していることは何か。その説明として最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 読書をするよりも体験することが大事だ。

イ 自分では表現しにくかった事柄が、すぐれた著者によって言語化された文章を読んだら線を引くべきだ。

ウ 体験の意味を深め、経験としていく積み重ねに読書が役立つ。

エ 自分に都合のいい著者ばかりを選んで読むと、視野が狭くなるのでやめた方がいい。

【二】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

出版社で辞書作りの仕事をしている馬締光也は、自分の住む下宿に越してきた女性の板前の林香具矢に好意を寄せていた。ある日、二人は遊園地でデートすることになった。

「あれに乗ろう。」香具矢は馬締の肘を軽くつかみ、巨大な観覧車へとうながした。香具矢の指はすぐに離れてしまったが、馬締の肘はいつまでもいつまでも、細い指先の¹かんしよくとやわらかな圧力をおぼえていた。

観覧車は最新式で、中心部分には放射状の²支柱がひとつもなかった。外縁だけの大きな輪が、中空に佇立^{ちよりつ}しているように見える。香具矢が選ぶのは、ゆっくりした動きの遊具ばかりだった。絶叫系が苦手なのか、いかにも絶叫系が苦手そうな馬締を^{おもんば}慮^{おもんばか}った。それなのか、どちらなのかわからない。並ぶことなく小さな箱に乗りこんだ二人は、次第にひらけていく空と、足もとに広がる街並を眺めた。

「観覧車を発明したのって、だれなんだろう。」香具矢は窓の外に視線をやったまま言った。「楽しいけど、少しさびしい乗り物だ」といつも思う。「馬締も、ちょうど^Aそう感じていたところだった。こんなに狭い空間に一緒にいるのに、いや、狭い空間にいるからこそなおさらに、触れあえず^{のぞ}覗きこめない部分があることを痛感させられる。地上から離れて二人きりになっても、一人と一人だ。同じ景色を見て、同じ空気をわけあっても、融^とけて交わることはない。

「板前をやっていると、たまに、観覧車に乗っていると同じ気分になる。」香具矢は窓辺に肘を引っかけ、窓ガラスぎりぎりまで頬を寄せた。「なぜですか?」「どんなにおいしい料理を作っても、一周まわって出ていくだけ。」「なるほど。」観覧車を食物の³せつしゆと排^{はい}泄^{せつ}にたとえるとは、変わった人だ。香具矢の言うむなしさやさびしさは、辞書づくりにも通じることだとも思った。

どれだけ言葉を集めても、⁴かいしゃくし、定義づけをしても、辞書に本当の意味での完成はない。一冊の辞書にまとめることができたと思った瞬間に、再び言葉は⁵捕獲^{とくわく}できない^{うづめ}蠢^{うづめ}きとなって、すり抜け、形を変えていつてしまう。辞書づくりに携わったものたちの労力と情熱を軽やかに笑い飛ばし、もう一度ちゃんとつかまえてごらんと挑発するかのよう。馬締にできるのはただ、言葉の終わりなき運動、膨大な熱量の、一瞬のありさまをより正確にすくいとり、文字で記すことだけだ。食べても食べても、生きていけば必ず空腹を感じるのと同じく、捕らえても捕らえても、まるで実体のないもののように言葉は虚空^{こくう}へと霧散^{むさん}していく。

「それでも香具矢さんは、板前という仕事を選ぶのでしょうか?」永遠に持続する満腹がなくとも、おいしい料理を食べたいと願うひとがいるかぎり、香具矢さんは腕を振るいつづける。完璧な辞書を作ることにはだれにもできないとわかっていても、言葉を使っと思いを伝えようとするひとがいるかぎり、俺は全力でこの仕事を成し遂げてみせる。「そうだね、やっぱり選んじやうと思う。」香具矢はうなずいた。「好きだから。」

馬締は、夕暮れの色に変わりつつある空を眺めた。二人を乗せた小さな箱は、頂点を過ぎ、地上をさして徐々に下降しはじめた。もうすぐもとの場所に戻る。

B 「俺、遊園地の乗り物のなかで、観覧車が一番好きです。」少しさびしいけれど、静かに持続するエネルギーを秘めた遊具だから。「私も。」馬締と香具矢は共犯者のように微笑^{ほほえ}みあった。三浦しをん『舟を編む』／光文社文庫より

(注) 1 佇立…たたずむこと。 2 慮る…相手の気持ちを察する。 3 虚空…何もない空間。 空中。 大空。
4 霧散…霧が散るように、あとかたもなく消え去ること。

問1 傍線部1～5のひらがなは漢字に、漢字はひらがなにしない。

問2 二重線部Aとは何を指すのか、次の文章の□に当てはまる適切な言葉を、文中から十六字で抜き出さない。

○馬締も観覧車は□と感じていた。

問3 二重線部Bと馬締が考えたのはなぜか。その理由を本文から三十二字で抜き出し、はじめの五字を書きなさい。

問4 馬締と香具矢の心理的な距離が近づいたことが表れている表現を本文中から抜き出さない。

問5 馬締と香具矢の仕事に対する想いとして、適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

- ア 観覧車に似たところのある自分たちの仕事に、嫌気がさしている。
- イ 観覧車に似たところのある自分たちの仕事に、愛着を持っている。
- ウ 永遠に持続する満腹がないこと、完璧な辞書を作ることにはだれにもできないことを理解し、全力を出さないようにしている。
- エ 自分が選んだ仕事なので、「やるしかない」と諦めている。

【三】 次の——線部分の漢字を現代かなづかいのひらがなにしなさい。

- | | | | | | |
|---|----------------------|---|------------------------|---|-------------------|
| 1 | 音楽と <u>真摯</u> に向き合う。 | 2 | 全校生徒で校歌を <u>斉唱</u> した。 | 3 | <u>愉快</u> な話を聞いた。 |
| 4 | 彼は <u>芯</u> の強い人だ。 | 5 | 高校から <u>寮</u> に入る。 | | |

【四】 次の——線部分のカタカナを漢字にしなさい。

- | | | | | | |
|---|-----------------------------|---|---------------------|---|-------------------------|
| 1 | レッスンの前はいつも <u>キンチョウ</u> する。 | 2 | <u>チュウシヤ</u> 場まで歩く。 | 3 | 思い出が <u>ギョク</u> に残っている。 |
| 4 | 歌声がホールに <u>ビビ</u> いた。 | 5 | <u>エンピツ</u> を持つてくる。 | | |

【五】 次のテーマについて、自分の考えを百字以上で述べなさい。

テーマ…高校三年間で頑張りたいこと

1 次の対話文を読んで、下の各問いに答えなさい。

Mr. Smith : How was your (① 夏) vacation? Did you go anywhere, Ippei?
Ippei : Yes, I went to Kyoto with my family at the beginning of August.
Mr. Smith : That’s good! Was Kyoto crowded with many tourists ?
Ippei : Yes, it was very crowded, especially with foreign people.
Junko: I understand. I went to Kamakura with my friends in (② 7 月) and I was { A } to see a lot of foreigners there.
Mr.Smith : (1)Nowadays, Japan has become one of the most popular tourist countries.
Did you speak to anyone in English ?
Junko: (2)Yes, ()(). I was asked to take pictures (あ) foreigners. I found out that they were (い) France and they visited some of the places *depicted in their favorite manga. I had a good time (ア talk) with them and I was happy when they (イ understand)my English.
Mr.Smith : Oh, that’s good. (3)English is useful when we talk with people whose languages we don’t know. Because English is (ウ use) the most in the world now.
How (う) you, Ippei?
Ippei : I spoke only a few words. While I was waiting for the train on a platform in the station, a boy from an *English speaking country fell down in front of me and started crying. So, I said, “Are you all right?” and helped him stand (え) . He answered, “Yes, I’m OK. Thank you.” He smiled at me with his eyes shining with thanks, so (4) I was very happy.
Mr.Smith : You were very kind to him. I’m sure that he was *relieved to hear English at that time. I had a (5)*similar experience. One day, when I came to Japan for the first time, I went to the { B } because I had a *stomachache. The Japanese doctor I (エ meet) spoke to me in English. I was really happy and felt relaxed to hear English. I thought that language was not only a tool for communication, but also to *express feelings.
Ippei : I see. I’ll study English hard in the future because I want to help foreigners.
Junko : (6)Me, (). I also think that I can make more friends if I speak English.
Mr.Smith : You’re right. I’m glad to hear (7)that. Now is the time of *globalization. We need to try to understand each other, so it is important for us to get interested in languages people use. I think that (8)_____ would be the best way for you to communicate with foreigners.
* depicted 描かれた、English speaking country 英語圏、relieved ほっとする、similar experience 似た経験、stomachache 腹痛、express 表現する、globalization 国際化

- 問 1 (①)と(②)を英語で書きなさい。
- 問 2 (あ)～(え)にふさわしい語を右より選びなさい。

up, from, by, about
- 問 3 (ア)と(ウ)の動詞をふさわしい形に書き換えなさい。また(イ)と(エ)の動詞を過去形に直しなさい。
- 問 4 {A}と{B}にふさわしいものを、それぞれ下記より選び記号で答えなさい。
{A} {ア surprise, イ surprising, ウ surprised } {B} {ア hospital, イ airport, ウ post office }
- 問 5 下線部(1)と(3)を日本語に直しなさい。
- 問 6 下線部(2)と(6)の()内にふさわしい語を書きなさい。
- 問 7 下線部(4)で一平が喜んでいる理由を日本語で書きなさい。
- 問 8 下線部(5)の「似た経験」とは、どのような経験をさすか、下記より選び記号で答えなさい。

ア 言葉が通じた経験 イ 困った時に助けた経験 ウ 英語を聞いてほっとした経験 エ 英語で人を助けた経験
- 問 9 下線部(7)は、一平とジュンコが話した言葉両方をさしますが、それぞれの内容を日本語で書きなさい。
- 問 10 下線部(8)にふさわしい一語を、右より選び記号で答えなさい。

ア Japanese イ English ウ Communication
- 問 11 本文の内容と異なる文を、次の中から 2 つ選び記号で答えなさい。
- ア スミス先生は、この夏休み中に、京都で外国人旅行者と会話を楽しんだ。
- イ 一平は、家族と京都に行った時、外国人旅行者が多かったと語っている。
- ウ ジュンコは、友達と鎌倉に行った時、外国人旅行者と英語で会話を楽しんだ。
- エ 一平は、英語が苦手なので、旅行中は英語を話さなかった。
- オ ジュンコが鎌倉で出会ったフランス人は、日本の漫画に興味があった。
- カ スミス先生は、国際化の時代には、お互いが話す言語に興味を持つことが大切だと二人に話した。

問 12 [A] ア～エの下線部の発音が、他と異なるものを 1 つずつ選び記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | |
|---|---|------------------|---|-----------------|---|-------------------|---|---------------------|
| 1 | ア | ri <u>gh</u> t | イ | smi <u>l</u> e | ウ | vis <u>i</u> t | エ | kind |
| 2 | ア | sta <u>t</u> ion | イ | fa <u>m</u> ily | ウ | pl <u>a</u> ce | エ | wait <u>i</u> ng |
| 3 | ア | sp <u>o</u> ke | イ | on <u>l</u> y | ウ | mo <u>s</u> t | エ | so <u>m</u> e |
| 4 | ア | word <u>s</u> | イ | than <u>k</u> s | ウ | pic <u>t</u> ures | エ | foreign <u>e</u> rs |

[B] 次の語の、本文の中での最も強く発音する箇所を記号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|---|--------------|---|-------------|---|---------|---|-------------------|
| 1 | un-der-stand | 2 | be-gin-ning | 3 | fu-ture | 4 | com-mu-ni-ca-tion |
| | ア イ ウ | | ア イ ウ | | ア イ | | ア イ ウ エ オ |

2 次の 1 ～ 5 に対する答えとして最もふさわしいものを、それぞれア～エの中から選び記号で答えなさい。

- 1

How do you usually come to school?

ア She walks to school.

イ On foot.

ウ Because the train was late.

エ Because I was tired.
- 2

What is your favorite subject?

ア I am poor at science.

イ I must study English very hard.

ウ I like music best.

エ I don't like mathematics.
- 3

Can I have some more coffee, please?

ア No, I can't.

イ Here's your change.

ウ I have enough of it.

エ Yes. Here you are.
- 4

Let's eat out tonight!

ア That's a good idea.

イ Where did you eat?

ウ You're welcome.

エ It was very nice.
- 5

How long have you been learning the piano?

ア I don't like practicing the piano.

イ My mother is a piano teacher.

ウ At the age of ten.

エ For ten years.

3 日本語の意味に合うように () 内に 1 語ずつ入れなさい。

- | | | |
|---|--|-----------------------|
| 1 | My sister () swim the () in her class. | 妹はクラスで一番速く泳げます。 |
| 2 | I () interested () American music. | 私はアメリカの音楽に興味があります。 |
| 3 | () you tell me () to use this machine? | この機械の使い方を教えてくださいませんか。 |
| 4 | Which do you like (), dogs () cats? | 犬とネコのどちらがより好きですか。 |
| 5 | You are busy today, () ()? | あなたは今日は忙しいですね。 |

4 次の () 内の動詞を適切な形に変えなさい。(1 語～2 語)

- 1 I have just (finish) my homework.
- 2 He was (study) when I called him up.
- 3 She wanted (buy) a new dress.
- 4 I have never (be) to New York.
- 5 He has a lot of books (read) now.

5 日本語の意味になるように { } 内の語 (句) を並べ替えなさい。(文の書き出しは大文字で始めなさい)

- 1 パスポートを見せてください。
{ I, your, may, passport, see }?
- 2 英語で話を書くことは簡単ではありません。
{ a story, is, writing, not, in English, easy }.
- 3 これらは、私達の先生が描いた絵です。
{ are, which, the pictures, our teacher, these, painted }.
- 4 私の父はとても忙しくてテレビを見ることができません。
{ my father, too, to, watch TV, is, busy }.
- 5 彼女は昨日、彼に誕生日のプレゼントを買いました。
{ birthday, a, she, for, bought, present, him } yesterday.

推薦

問題 1 : B dur 変口長調 4 / 4 拍子



問題 2 : e moll ホ短調 6 / 8 拍子



受験番号	
------	--

1	問1	①	summer	②	July													
	問2	あ	by	い	from	う	about	え	up									
	問3	(ア)	talking	(イ)	understood	(ウ)	used	(エ)	met									
	問4	{A}	ウ	{B}	ア													
	問5	(1)	(1) 最近では、日本は最も人気のある観光国の一つになった。															
		(3)	(3) 英語は、私達が知らない言語を話す人達と話をする時に役立ちます。															
	問6	(2)	Yes, (I)(did).				(6)	Me, (too).										
	問7	助けた男の子が、感謝で目を輝かせて自分に微笑んでくれたので。																
	問8	ウ																
	問9	一平	外国人を助けたいので、これから英語を一生懸命勉強するということ。															
		ジュンコ	英語を話せたら、より多くの友達を作れると思うということ。															
	問10	イ																
問11	ア			エ														
問12	[A]	1	ウ	2	イ	3	エ	4	イ	[B]	1	ウ	2	イ	3	ア	4	エ

2	1	イ	2	ウ	3	エ	4	ア	5	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3	1	can	fastest	2	am	in	3	Will	how
	4	better	or	5	aren't	you			

4	1	finished	2	studying	3	to buy	4	been	5	to read
---	---	----------	---	----------	---	--------	---	------	---	---------

5	1	{ May I see your passport }?												
	2	{ Writing a story in English is not easy } .												
	3	{ These are the pictures which our teacher painted } .												
	4	{ My father is too busy to watch TV } .												
	5	{ She bought a birthday present for him } yesterday.												

得点	
----	--